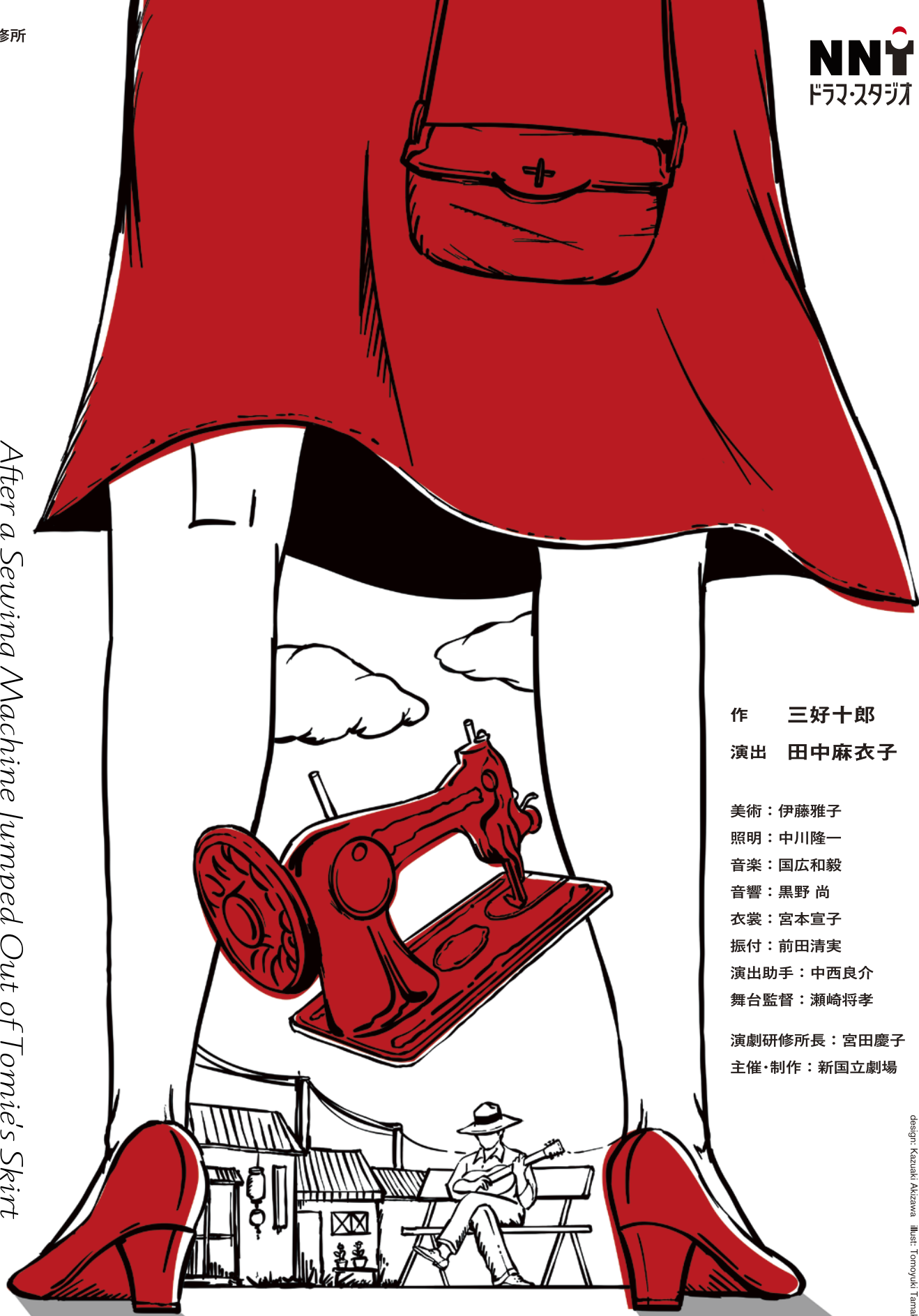


トミエのスカートからミシンが
とびだした話

After a Sewing Machine Jumped Out of Tomie's Skirt



作 三好十郎
演出 田中麻衣子

美術：伊藤雅子
照明：中川隆一
音楽：国広和毅
音響：黒野 尚
衣裳：宮本宣子
振付：前田清実
演出助手：中西良介
舞台監督：瀬崎将孝

演劇研究所長：宮田慶子
主催・制作：新国立劇場

design: Kazuaki Akizawa illust: Tomoyuki Tanaka

2025年11月11日(火) — 16日(日)

NEW
NATIONAL
THEATRE
TOKYO

新国立劇場
小劇場 — THE PIT

新国立劇場演劇研修所第19期生



井神峻太



大田真喜乃



菊川斗希



崎山新大



田村良葉



千田 碧



辻坂優宇



中島一茶



野仲咲智花



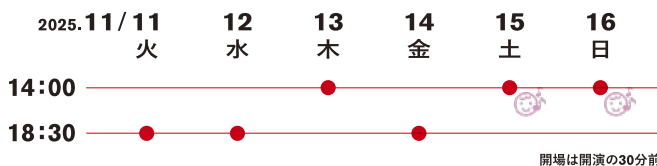
向井里穂子



森 唯人



和田壮礼



*11月15日④公演終了後、小劇場ロビーにて、来年度の入所をお考えの方、またはそのご関係の方を対象に概要(カリキュラム・研修内容)、選考試験の説明等を行います。



託児室キッズルーム「ドレミ」がご利用になります。
各公演一般発売日より受付開始。来場予定日の1週間前までにウェブサイト上のお申し込みフォームより予約。定員制。

料金:3か月〜1歳 2,500円/2〜12歳 1,500円
お問い合わせ:(株)明日香(あすか)子育てサポート事業部
0120-165-115(土日祝日を除く10:00〜17:00)



◎チケット料金(税込)

A席	¥3,850
B席	¥3,300
U25席*1	¥1,650
Z席(当日)*2	¥1,650

*1 観劇当日に25歳以下の方が対象です。Webボックスオフィスのみのお取り扱いです。入場時、チケットと共にご年齢を確認できる証明書(コピー不可)をご提示ください。電話予約不可。

*2 Z席は公演当日、朝10:00から新国立劇場Webボックスオフィスおよびセブンイレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚。電話予約不可。詳細は新国立劇場ウェブサイトをご覧ください。

◎チケット取り扱い

●新国立劇場ボックスオフィス
03-5352-9999 (10:00〜18:00)

※窓口は11:00〜18:00。詳細はウェブサイトでご確認ください。



新国立劇場
Webボックスオフィス

<https://nntt.pia.jp/>



●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 536-577]

一般前売開始 10月2日①〜 クラブ・ジ・アトレ会員先行販売期間 9月25日①〜9月30日②

*クラブ・ジ・アトレ会員割引および各種割引はありません。*就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。*車椅子席はボックスオフィス(窓口・電話)にてお求めください。*公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。*公演日、席種によっては、お求めにならない場合がございます。*やむを得ない事情により、出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うとともに、年次を追ってさまざまな演劇のメソッドや考え方を学びます。さらに緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て3年次には舞台実習を行います。(研修所長 宮田慶子)

<https://www.nntt.jac.go.jp/dramastudio/>



△観劇前にご確認ください△
本作に含まれる表現については、
ウェブサイトをご覧ください。



新国立劇場 小劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目1番1号
京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結。
(京王線は止まりません。)
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION

第22期生の募集について 2026年4月入所の第22期生を募集いたします。

- 1次試験 2025年12月17日①、18日②のいずれか1日
- 2次試験 2025年12月20日③ ●3次試験 2025年12月21日④

出願受付期間

2025年11月4日①
——12月2日②

トミイのスカートからミシンかとびだした話

After a Sewing Machine
Jumped Out of Tomie's Skirt

夏の朗読劇『少年口伝隊一九四五』を経て、次に19期生が挑むのは、三好十郎作『トミイのスカートからミシンかとびだした話』です。戦後の混乱期を必死に生き抜いた富子とその同胞たちの、波瀾万丈で一癖も二癖もある、魅力的な生き様が描かれた、三好作品らしい圧倒的な熱量の台詞が次々と繰り出される力強い戯曲です。2018年にも同作の演出を手がけた田中麻衣子と共に、19期生が全身全霊で臨みます。

ものがたり◎戦後、東京周辺の都市、明け方に近い時分。身体を売って生計を立てていた富子と、その仲間たちが酒を飲みながら歌を唄っている。貯めた金でミシンを手に入れ、洋服で生活していくとする富子の送別会である。東京郊外の伯父の家に戻った富子は、伯父夫妻の助けを借り、弟・妹と暮らしながら洋服店を開く準備を進めている。そこへ、新聞記者がインタビューに訪れ、世の中に明るい希望を与えるために富子のことを記事にしたいと言う……

